

この度は、弊社製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
当製品を組み立てご使用頂く前に、必ず本紙【組立説明書】および本体付属の【安全上のご注意】をよくお読みのうえ、内容をご理解してください。

● ご用意ください。

- 手袋 → スチール製部品がございますので 組み立ての際、必ず着用してください。
- プラスドライバー → ボルトの締め付けに、ご使用ください。

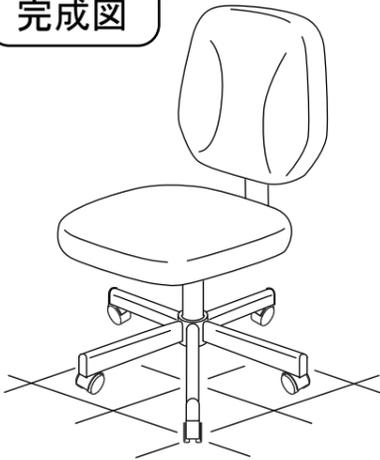
● 組立部品のチェックをしてください。

品質の管理には細心の注意をはらっておりますが、不都合な点や不足の部品等につきましては、お買い求めの販売店又は下記のサポートセンターまでご連絡をお願い申し上げます。その他、製品に関するお問い合わせやご要望などございましたら、お気軽にご相談ください。

● 使用上のお願い

- ▲ 年に1~2回の部品点検をお勧めします。
- ▲ 組み立てに使用しているボルトは、長期間の使用に際しゆるむことがありますので、定期的に締め付けてください。
- ▲ 座面の上に立ったり、踏み台には絶対しないでください。
- ▲ 昇降レバーを上げる時、腰を浮かすと座面が上昇します。また、座ったまま昇降レバーを上げると座面は降下します。
- ▲ 昇降レバーは、絶対に押し下げないでください。故障の原因になります。
- ▲ 当製品を第三者に貸したり譲渡される場合は、本紙【組立説明書】と本体付属の【安全上のご注意】を必ず添付し、取扱方法を十分に説明してください。
- ▲ 本体付属の【安全上のご注意】は、取り外さないでください。
- ▲ 当製品は、誤った方法で組み立てをされたりご使用されますと、当製品や周辺環境（床や壁等）の破損、または思わぬ事故やケガの原因となる場合がございますので、誤った方法での組み立てやご使用は決してしないでください。

完成図

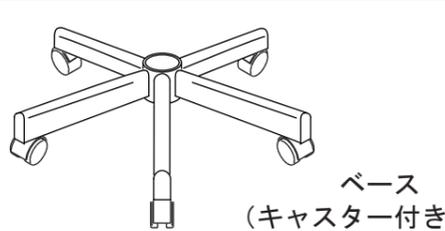
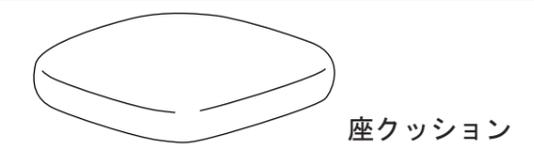
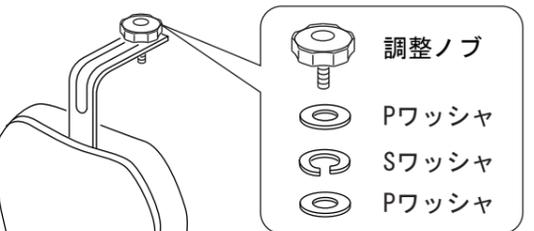
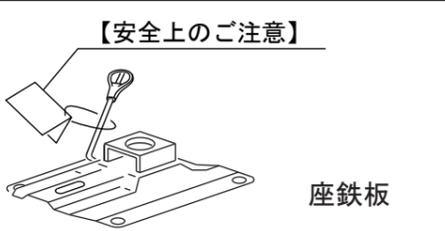
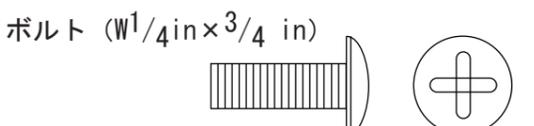


ロアス サポートセンター
TEL. 072-361-1830
受付時間：月～金曜日（祝・祭日は除きます）
9:00～17:00

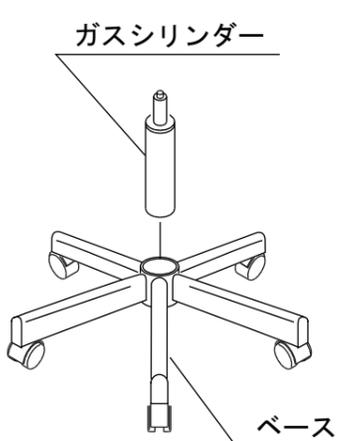
ロアス株式会社

組立説明書番号 RZC309-AB0508 MADE IN CHINA

安全性向上・品質改良のために、予告無く商品の仕様を変更する場合があります。

部品明細			
部品形状／名称	個数	部品形状／名称	個数
 ベース (キャスター付き)	1	 座クッション	1
 ガスシリンダー	1	 背クッション (背フレーム付き) (調整ノブ、S/Pワッシャ付き)	1組
 座鉄板 【安全上のご注意】は、取り外さないでください。	1	 ボルト (W $\frac{1}{4}$ in× $\frac{3}{4}$ in)	4

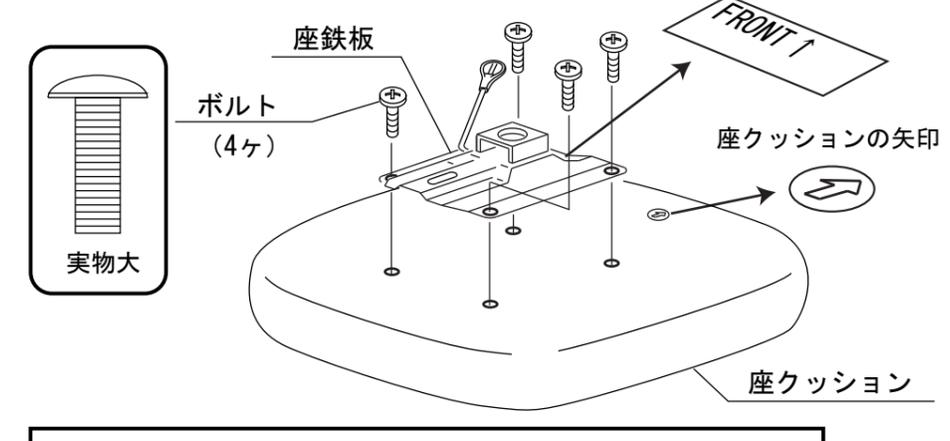
1 1) ガスシリンダーを差し込みます。



ガスシリンダー

ベース

2 1) 座鉄板を**仮締め**します。
2) 仮締めしたボルトを締め付けます。



座鉄板の矢印

座鉄板

ボルト (4ヶ)

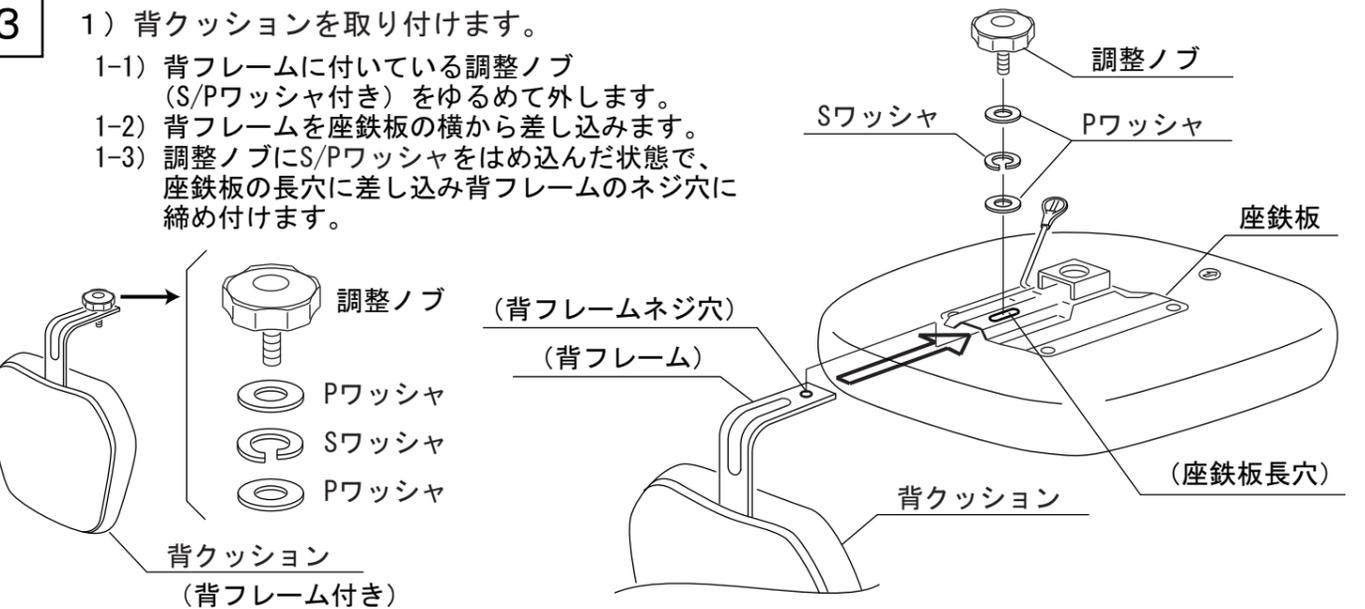
座クッションの矢印

座クッション

座鉄板と座クッションのシールの矢印の向きを合わせます。

3 1) 背クッションを取り付けます。

1-1) 背フレームに付いている調整ノブ (S/Pワッシャ付き) をゆるめて外します。
1-2) 背フレームを座鉄板の横から差し込みます。
1-3) 調整ノブにS/Pワッシャをはめ込んだ状態で、座鉄板の長穴に差し込み背フレームのネジ穴に締め付けます。



調整ノブ

Sワッシャ

Pワッシャ

座鉄板

背クッション

(背フレームネジ穴)

(背フレーム)

(座鉄板長穴)

調整ノブ

Pワッシャ

Sワッシャ

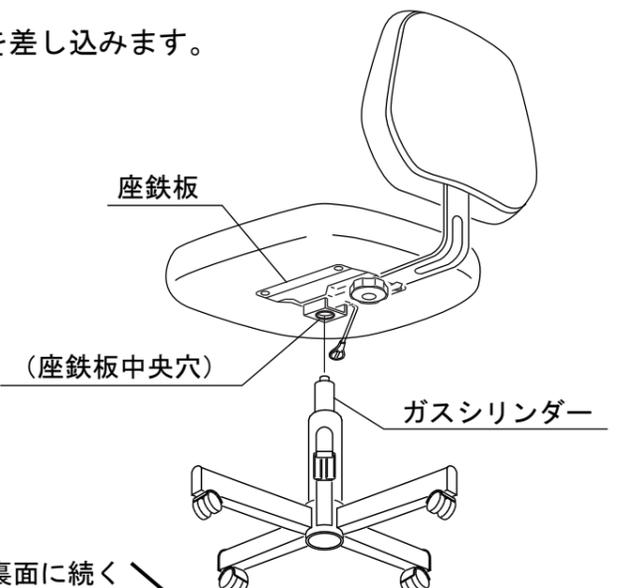
Pワッシャ

背クッション
(背フレーム付き)

4 1) 座鉄板の中央穴に、ガスシリンダーの先端部を差し込みます。

がたつきの無いように、しっかりと差し込んでください。

●ご確認ください。
イスに座って組み立て具合を確かめてください。座鉄板の中央穴にシリンダーをしっかりと差し込んでいないと、昇降レバーを操作してもイスが上下しないことがあります。



座鉄板

ガスシリンダー

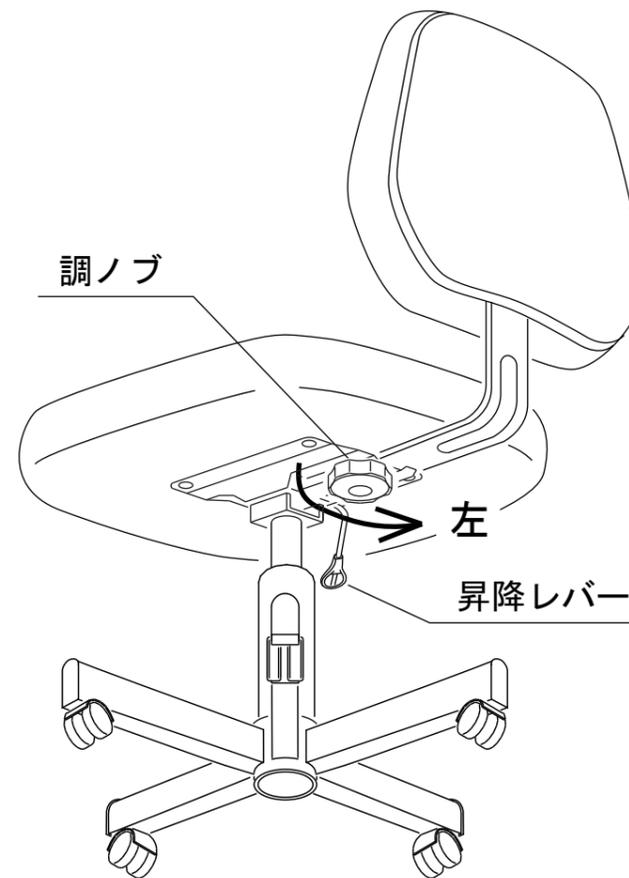
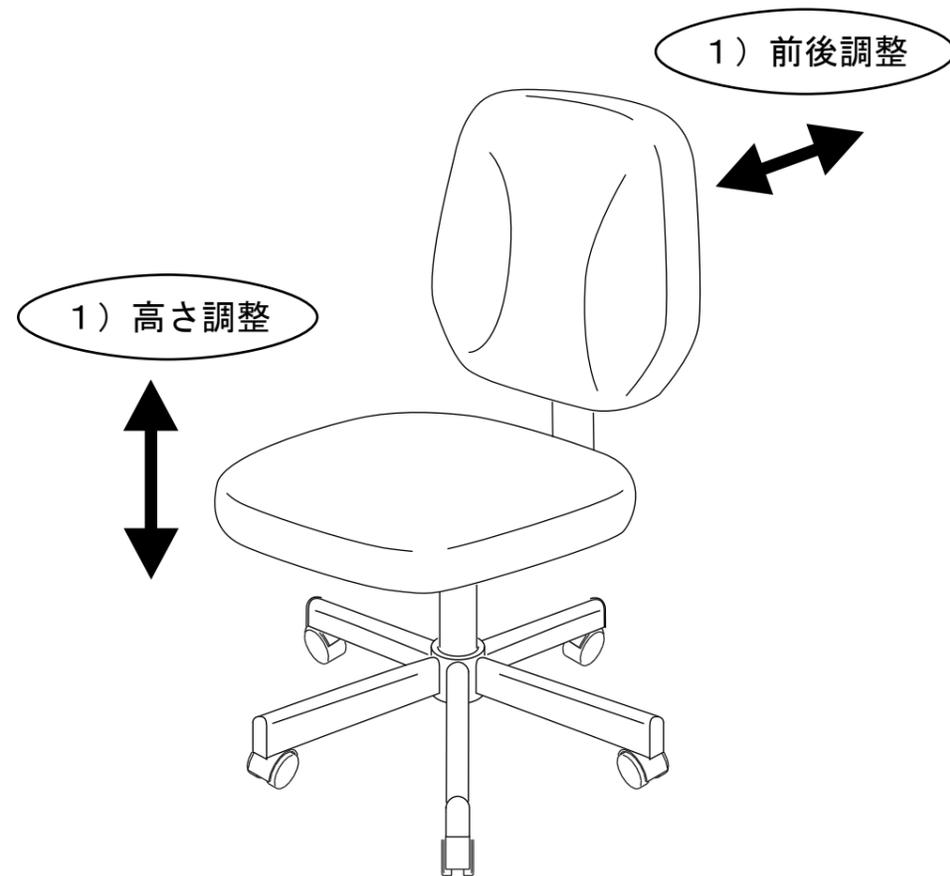
(座鉄板中央穴)

裏面に書いてある機能説明を読んでからご使用ください。裏面に続く

OHチェア RZC-309 の機能説明

●当製品は、次の調整機能を備えています。

- 1) 高さ調整機能
- 2) 背クッションの前後調整機能



調整ノブと昇降レバーの説明図

1) 高さ調整機能

高さを調整する時は、
イスに座って昇降レバーの操作をしてください。
腰を浮かした状態で昇降レバーを上げると、
座面が上昇します。
座ったまま昇降レバーを上げると、
座面は降下します。
昇降レバーは、絶対に押し下げないでください。
故障の原因となります。

2) 背クッションの前後調整機能

調整ノブを左に2~3回まわして緩めれば、
背クッションを前後に移動させることができます。
位置が決まれば、調整ノブを右にまわして、
しっかり固定してください。